



## 実りのある1学期でした

74日間の1学期を終えました。運動面でも文化面でも、「大江中生ここにあり」という姿をたくさん  
の場面で見る事ができました。また、各学年の行事や日々の生活の中で、たくさんの「笑顔」を見る  
事ができたことを本当にうれしく思います。ぜひ、2学期もみなさん一人ひとりの個性（カラー）を  
発揮してほしいと思います。

### <終業式 各学年代表の言葉>

私たち三年生は、「覚悟」という学年スローガンを掲げ、今年度をスタートしました。三年生として超えるべき五つの山を越えるには、揺るぎない、いくつもの「覚悟」が必要だからです。そしてこのスローガンを意識することで、一学期は、私たちがとって大きく前進できた四カ月間だったと思いま

す。  
修学旅行は第一の山であり、三年生としての成長が試される行事ということで、特に「覚悟」を持って挑みました。修学旅行のスローガンも学年スローガンと同じものにし、入念に準備して臨みました。

東日本大震災の被災地での学び、盛岡市内を巡っての見学や体験、史跡や観光地での学びなど私たちは数多くの事を学ぶことができました。同時に先を見て行動し時間を守ることを、お金や持ち物を自己管理すること、一人ひとりが自分の役割を果たし、みんなで協力して行動すること、トラブルがないように安全を心がけて行動することなどを常に意識することができました。班ごとに見ても学年として見ても、収穫の多い、大成功の修学旅行にすることができたと思います。

修学旅行後は、修学旅行での成長を普段の学校生活に生かそうと努力することができました。授業での三分前着席、清掃や給食準備への切り替えなど、二年生だった頃に比べ、少しずつ良くなってきていると思います。また、グループ学習での話し合いや話し合いが活発になってきたことも、修学旅行の成功が大きく影響していると思います。

成長が多い一学期だった一方で、学年としての課題がまだ残っているのも事実です。例えば、何かしなければならぬことがある時や、仕事が重なっている仲間を見た時に、自分から積極的に行動できる人はまだ限られています。宿題の提出状況は良くなっていますが、出せない人がまだいたり、出すためにその場しのぎのやり方になっていたりする人もいます。三年生としての山を越えながら、これらの課題を克服し、全員が一致団結して最後の山に立ち向かえるように頑張っていきたいです。

二学年代表 横山 偉士



僕たち二年生は、一学期に様々な行事を通して成長していくことができました。特に印象に残っているのはBH研修です。

BH研修では、みんながこまめに時間を確認して時間に遅れずにレッスンを受けることができました。その結果、今は授業に遅れたり給食の時間が遅くなったりすることは少なくなりました。レッスンでは、聞いて話がかからないことは調べたり、班の人に聞いたりして、何とか理解しようとしていて学習に積極的に取り組む姿勢が多く見られました。言葉だけでなく体の動きなどを使って、どうにか伝えようと動くことはめったにないので貴重な体験になりました。BH研修が終わった後に行われた発表会までの準備では、一人ひとりがやるべきことを朝の時間や昼休みの時間を使って、より楽しく工夫することができました。その結果発表会は大盛り上がりし、準備期間の中でのいろいろな発表の工夫の仕方を学びました。

他にも、学年で行った一学期の振り返りでは、グループでの話し合い・教え合いが活発になった、あいさつや返事が大きくなったなどの良い点があげられました。しかし、授業態度やロッカールの整頓は、まだ改善の余地があるので二学期はそこを良くしていきたいです。

個人としては部活の中で成長することができました。地区総体では団体戦で決勝まで行くことができました。雰囲気を楽しむことができました。新人戦と違った緊張感がある中で、一人ひとりが声を出して応援したことや得た勝利でもありました。この経験を生かして新人戦では、個人戦でも団体戦でも上の大会に行けるように頑張りたいです。

一学年代表 伊藤 駿



私にとって、この一学期は新たなことに包まれた時期だと感じました。緊張しながらも勇気を持って話しかけた新しいクラスメイト。小学校と大きく変わった生活環境に早く慣れようと必死だったことを思い出します。

まずは学習です。どの教科の内容も今までより難しさが格段に上がったことが分かります。その上、範囲の広い定期テストもありました。このことから今まで以上に学習時間を増やし、習慣化させることを心がけました。また、計画的に進める良さを知ることができました。

他にも一年生の大きな行事として遠足がありました。自然の家まで歩き、野外炊飯をする内容でした。また、実行委員、副係長の役割がありました。私はこの活動を通して、日常的にある「モノ」の大切さや人をまとめ引っ張っていく難しさを感じました。

私が特に力を入れたのが部活動です。部活動では、「仲間の大切さ」をたくさん感じました。上手くプレーができず、落ち込んでしまうときも、励まし合える仲間がいることで、早く気持ちを切り替え集中することができました。このことから、私も周りをよく見て仲間を思いやれる人になりたいと思います。

私の二学期の目標は、躍動祭、飛翔祭に向けてクラス、学年を團結させ、漸進することです。そのため一学期に学んだことを生かし、高い志を持ち続けて自分から行動していきたいです。

一学年代表 鈴木 里佳



## 大江中生の活躍

### ◎NPO 法人東北青少年音楽コンクール地区大会 (5/7)

優秀賞 庄田伊織②  
努力賞 柏倉みすず②

敬称略 ○数字は学年

### ◎第69回全日本中学校通信陸上競技大会 YAMAGATA (7/1, 2)

第5位 男子共通 1500m 公平翔士③  
第4位 男子共通 800m 清野悟央③

### ◎山形県ジュニアピアノコンクール地区予選 (7/9)

金賞 上級A部門 盛田茉優②  
金賞 中級B部門 庄田伊織②

### ◎第54回村山地区吹奏楽コンクール (7/15)

優秀賞 吹奏楽部

### ◎山形県卓球選手権大会 (カデットの部) 西村山地区予選会 (7/15)

<14歳以下男子シングルス>

第1位 佐竹 陽向②  
第2位 菊地 旺輝②  
第3位 伊藤 駿②

<14歳以下女子シングルス>

第3位 村田 清羽②

<男子ダブルス>

第3位 菊地 旺輝②・伊藤 駿②

### ◎第63回山形県中学校総合体育大会 (7/22, 23)

<水泳競技> ☆:東北大会出場 (8/6~8 福島県郡山市)

第2位 男子総合

優勝 ☆400mフリー 菊地海吏③、菊地凜来①、渡邊颯大③、松田陽向②

☆100mバタフライ 松田陽向②

第2位 ☆50m自由形 菊地海吏③

☆100m自由形 菊地海吏③

第3位 ☆400mドレーラー 菊地海吏③、菊地凜来①、渡邊颯大③、松田陽向②

☆200m自由形 渡邊颯大③

第4位 ☆200m背泳ぎ 菊地凜来①

☆400m個人ドレー 松田陽向②

☆100m背泳ぎ 菊地凜来①

第7位 400m自由形 渡邊颯大③

予選敗退 100m平泳ぎ 若月聡良③、渡邊倅生③

200m背泳ぎ 渡辺 響①

<卓球競技>

男子団体戦 1回戦 対高畠中 惜敗

男子個人戦 佐竹陽向② 2回戦惜敗

<陸上競技>

男子2・3年 1500m 決勝 清野悟央③ 10位

男子1年 1500m 決勝 公平就大① 15位

男子2年 100m 庄司伊吹② 予選敗退

男子共通 200m 庄司伊吹② 予選敗退

### ◎第62回山形県吹奏楽コンクール (7/29)

◆銀賞 吹奏楽部

### ◎山形地区卓球選手権大会 (カデットの部) (7/29)

<男子ダブルス>

第3位 竹 陽向②・《佐藤慶太(天童一中)》

<お詫び>

前号の地区中総体結果で、「バドミントン競技(クラブチーム大会) 第2位 女子ダブルス 鈴木星菜①・横山美心①ペア」が抜けておりました。大変申し訳ございませんでした。

### ●今後の日程(予定)

8月18日(金) 第2学期始業式

9月 2日(土) 躍動祭

9日(土) 県中学校駅伝大会

18日(月) 吹奏楽部定期演奏会

23日(土) 地区新人総体

~24日(日)